

YEBISU GARDEN PLACE

～GW 期間中、ライフスタイルに自然を取り込むための様々なアイデアを提案～ 『Ebisu Urban Garden Festival』を開催

恵比寿ガーデンプレイス（所在地：渋谷区恵比寿4丁目）では、4月22日（土）から 5月7日（日）までの期間中、当施設のセンター広場・時計広場をメイン会場とし、自然を楽しみながら寛げるカフェや、廃材やソーラーパネルなどを使ってつくる自家発電が可能な小屋の制作、盆栽やワックスバー（板状のキャンドル）を制作するワークショップなど、自然をライフスタイルに取り込むための様々な提案を行うイベント『Ebisu Urban Garden Festival』を開催いたします。

『Ebisu Urban Garden Festival』は、当施設のコミュニケーションメッセージである「恵比寿。あなたは、大人の街になれ。」のもと、心地よい緑や花々に囲まれた会場で、ゆったりとした時間を過ごしたり、都会の中で自然を楽しむ企画として展開していきます。

イベント会場のひとつ、センター広場の「Blooming Lounge」では、ゼラニウムやペチュニアなどの花々、彩り鮮やかなカラーリーフなど 50 鉢もの花々を天井からつるし、色とりどりの花の下でスイーツやドリンクを自由に楽しむことができます。昼は燦々と降り注ぐ太陽のもとで、夜はライトアップされた花々とともに落ち着いた時間を過ごして下さい。

また、「Blooming Lounge」内に設置したカフェでは、天然エルダーフラワーを利用したフレンチリキュール「サンジェルマン エルダーフラワー リキュール」を使ったカクテルを中心に提供する「サンジェルマン エルダーフラワー バー」や、高品質のブルーベリーをドリンクやスイーツに仕上げ提供する「R. J. T ブルーベリーパーク」のキッチンカーが登場。週末と休日には、小さな箱庭が気軽に作れる「フェアリーガーデン（4/29、5/6）」や、世界で活躍する盆栽師・平尾成志氏の「盆栽ワークショップ（5/3）」とDJとのコラボによる「盆栽パフォーマンス」、お好きなアロマで香り付けしたワックスバーをドライフラワーでデコレーションする「アロマワックスバー（5/4、5）」などのワークショップが開催されます。

そして、もう一つの会場である時計広場では「Sustainable Cabin Project ～都会の真ん中で（自然のある暮らし）をつくる～」として、都内で出た廃材や天然の萱を利用し、ソーラーパネルで自家発電できる小屋「サステイナブルキャビン」や農園、植物の製作・展示をします。

「サステイナブルキャビン」は、生活芸術家・石渡のりお氏が期間中を通して公開制作します。また周辺には花壇を利用した農園「EBISU GARDEN FARMERS」が登場します。この「EBISU GARDEN FARMERS」には、渋谷のライブハウス TSUTAYA O-EAST の屋上に「渋谷の畑」を OPEN させたことで注目される weekend farmers の小倉崇氏の協力を得て、イベントの最終日である 5 月 7 日(日)の収穫を目指し、苗植え・収穫までが体験できる参加型イベントも実施します。

更に、「サステイナブルキャビン」の内部や周辺では、「エンジョイボタニカル推進室」ビリ氏が大小さまざまな鉢植えを装飾し、緑のある空間の演出するほか、ほしい未来を作るためのヒントを共有するウェブマガジン「greenz.jp」によるクラフトマーケット「greenz のミドリ市(5/5～7)」や、「都市に自然をインストールする(5/6)」と題して、石渡のりお氏による茅葺(かやぶき)をつくるワークショップ、ビリ氏による山野草やどんぐりの苗を使った植え込みワークショップなどが実施されます。

GW 期間中、都会で生活に自然を取り入れる様々なヒントがいっぱいの会場にて、家族やカップルなど、大切な人とゆっくりとした時間を過ごして下さい。

今年の恵比寿ガーデンプレイスは、昨年に続き、「恵比寿。あなたは、大人の街になれ。」のブランドメッセージのもと、「感性や審美眼を磨き、自分の世界を広げたい」等と考える大人の女性を中心に、来街者にとって心地よい時間や空間を提供し、今後も更に当施設をご愛用いただくことを目指していきます。

なお、イベントの詳細は別紙をご参照ください。

＝本件に関するお問い合わせ先＝

■お客様からのお問い合わせ先

恵比寿ガーデンプレイス・インフォメーション TEL 03-5423-7111 URL <http://gardenplace.jp>

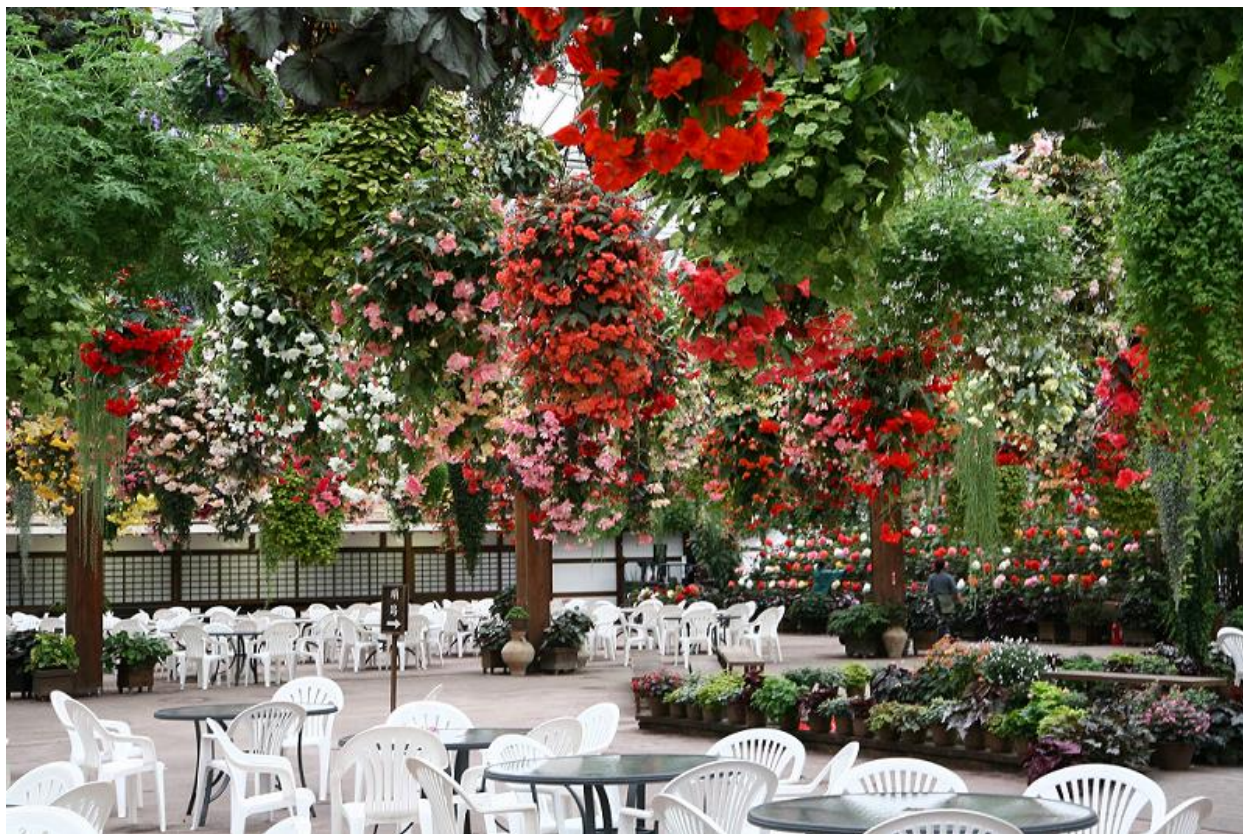
『Ebisu Urban Garden Festival』の概要

日 時 : 2017年 4月22日(土)～ 5月7日(日) ※時間は各企画により異なります。
場 所 : 恵比寿ガーデンプレイス センター広場、時計広場 等
主 催 : 恵比寿ガーデンプレイス

[恵比寿ガーデンプレイス センター広場]

「Blooming Lounge」

会場の装飾として、ゼラニウムやペチュニアなどの花々、彩り鮮やかなカラーリーフなど50鉢もの花々を天井からつるし、色とりどりの花の下でスイーツやドリンクが楽しめるカフェをオープンします。



※画像は、イメージとなります。

■キッチンカー

イベント期間中、11:00~20:00の間、キッチンカーが登場し、以下の飲食を提供します。

① R. J. T ブルーベリーパーク

高品質のブルーベリーをドリンクやスイーツに仕立ててご提供いたします。

メニュー例：100% Blueberry smoothie (M) 550 円 (税込)

スコーン Blueberry 果実 400 円 (税込)



② サンジェルマン エルダーフラワーバー

フランス産の「サンジェルマン エルダーフラワーリキュール」を使ったカクテルをご用意

メニュー例：サンジェルマン フルーツ&ソーダ 700 円 (税込)

サンジェルマン カクテル 900 円 (税込)

サングリア フローラ 900 円 (税込)



ST-GERMAIN ELDERFLOWER LIQUEUR サンジェルマン エルダーフラワー リキュール

手摘みされた天然のエルダーフラワーと、誇り高き職人の技から生まれ、パリのエスプリを纏ったプレミアム フレンチリキュール「サンジェルマン エルダーフラワー リキュール」。エルダーフラワー自体が持つフローラルでほのかに感じるフレッシュな味わいが、カクテルに深みを加えるため、パリはもちろん、ニューヨーク、ロンドンなど腕利きのバーテンダーからの評価も高く、現在では様々なカクテルコンペティションでも使用される人気のリキュール。

公式 HP：<http://www.bacardijapan.jp/products/liqueur/stgermain/>

■ワークショップ

イベント期間中、自然を生活に取り入れる様々な提案を行うワークショップを行います。

① フェアリーガーデン

日時：4月29日(土・祝)、5月6日(土) 各日とも11:00/13:00/15:00

定員：1回につき13名様 現地にて先着順

参加費：500円

小さな箱庭が気軽に作れる寄せ植えキットで、自由にアレンジしながらあなただけの箱庭を作ることができます。



② 盆栽ワークショップ

日時：5月3日(水・祝) 11:00~16:00

定員：40~50名様 現地にて先着順

参加費：2,000円

世界で活躍する盆栽師・平尾成志が植替え、苔はりを指導し、オンリーワンのミニ盆栽を一緒に作れます。

17:00~ DJとのコラボレーションによる盆栽パフォーマンスも開催。

〈平尾成志プロフィール〉



東福寺・方丈庭園に感銘を受け、日本文化の継承を志し、さいたま市盆栽町にある加藤蔓青園の門を叩き弟子入りする。師事していた、故加藤三郎との言葉「盆栽を国内外問わずいろんな人に伝えられる人間になってくれ」を胸に修業に励み、海外へと活動の幅を広げる。

様々な国で盆栽のデモンストレーション・ワークショップ、さらにパフォーマンスを行い、平成25年度文化庁文化交流使の拝命を受け、4か月で世界11カ国を周り日本固有の文化である盆栽の美意識とその楽しみ方教えるとともに、盆栽を通じて文化交流を行う。

公式サイト：<http://bonsaihirao.net/>

③ アロマワックスバー

日時：5月4日(木・祝)、5日(金・祝) 各日とも11:00~17:00

定員：1回につき8名様 所要時間30分 現地にて先着順

参加費：1,000円

好きなアロマで香り付けしたワックスバーをドライフラワーでデコレーションします。



[恵比寿ガーデンプレイス 時計広場]

「Sustainable Cabin Project」

廃材や天然の萱を利用しソーラーパネルで自家発電する「サスティナブルキャビン（小屋）」や、農園、植物の製作・展示します。

■展示

① サスティナブル キャビン

都内で出た廃材や天然の萱を利用し、ソーラーパネルで自家発電するサスティナブルキャビン(小屋)を5月3日(水・祝)の完成を目指して作り上げます。手掛けるのは世界をめぐりアート活動を展開する生活芸術家、石渡のりお氏。期間中公開制作されるので、日に日に出来上がっていく過程もお楽しみください。

〈石渡のりお プロフィール〉



結婚をきっかけに夫婦で東京を拠点にアート活動を始める。コラージュ技法で異なる素材を組み合わせ作品をつくる。2013年、人間のライフスタイルを調査するために、スペイン、イタリア、ザンビア、エジプト、モロッコに暮らしながら作品を発表する。ザンビアで泥の家を建てたのをきっかけに、帰国後、愛知県津島市で長屋を改修し家主と共に「ルミエールセンター」を立ち上げる。その後、かつての暮らしを採取しながら、日本各地の空き家に滞在して生活芸術をテーマに作品を発表している。2017年4月、初の著書「生きるための技術」を出版予定。

公式HP：<http://orinotawashi.com/>

② EBISU GARDEN FARMERS

サスティナブルキャビンの周りには花壇を利用した農園が登場。渋谷のライブハウス TSUTAYA 0-EAST の屋上に「渋谷の畑」をオープンさせた Weekend Farmers の小倉崇氏が中心となり、苗上から収穫まで参加型イベントとして展開。5月7日(日)には収穫した野菜でアート作品を製作。最後はみんなでおいしくいただきます。

〈小倉崇 プロフィール〉



2016年4月、渋谷のライブハウス TSUTAYA 0-EAST の屋上にある「渋谷の畑」がOPEN。神奈川県相模原市で自然栽培の『ゆい農園』を営む油井敬史と、ライターの小倉崇が「ウィークエンド・ファーマーズ (weekend farmers)」を結成。相模原の油井さんの畑で始めた週末農業の活動を知った、小倉さんの友人のシブヤテレビジョンの社員が共感し、「渋谷でも何かできないか」と持ちかけ、「シブヤテレビジョンが運営している TSUTAYA 0-EAST の屋上で畑をやりませんか」と提案。渋谷のど真ん中でも野菜を育ててみよう！と「渋谷の畑」プロジェクトが始まりました。

公式HP：<http://weekendfarmers.jp/>

③ エンジョイボタニカルライフ

サステナブルキャビンの内部や周辺を飾るのは大小さまざまな種類の鉢植え。

「エンジョイボタニカルライフ推進室」のビリ氏が緑のある空間を演出します。

5月5日(金・祝)～7日(日)は展示された草木から作る植え込みワークショップも開催。

〈ビリ プロフィール〉



植物との暮らしから毎日をエンジョイする。植物にとって良い環境と、私たち人間の嗜好やライフスタイルを一致させるためのプロジェクト推進室です。

ワークショップから苗植え・コーディネート・花の育成すべてにおいて「植物とともに暮らす」をコンセプトに多方面で活躍。都市生活にささやかながらも、植物を取り入れるハウツーを紹介しつつ、鉢植えの販売も行います。

公式 HP :

<http://billi0073.wixsite.com/enjoy-botanical-life/concept>

■イベント

① greenz のミドリ市

日時 : 5月5日(金・祝)～7日(日) 11:00～18:00

はしい未来を作るためのヒントを共有するウェブマガジン「greenz.jp」によるクラフトマーケットを開催。全国各地選りすぐりの、この日にしか出会えない商品が立ち並びます。greenz.jpの寄付読者「greenz people」の仲間たちが企画します。5日にはトークショーも開催。